

鳥取市民アンケート調査 報告書

平成27年1月

目次

調査の概要	1
調査対象者の属性	
1) 性別	2
2) 年代	2
3) 家族構成	2
4) 居住形態	3
5) 居住地域	3
6) 居住年数	3
7) 職業	4
8) 通勤・通学先地域	5
9) 主な通勤（通学）手段	6
調査結果	
1、現住地永住希望・希望移住先	7.8
2、鳥取市について誇りに思うこと	9
3、鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみ	10
4、居住地域の住みやすさについて	11
5、鳥取市の合併での影響について	12
6、地域の住みやすさについての満足度	13-22
7、鳥取市の市民サービスについての重要度・満足度	23.24
8、鳥取市が目指すべき将来の都市像	25
9、優先すべき施策	26.27
10、高速道路ネットワークの整備について	28.29
11、若者定住対策の取り組みについて	30.31
12、子育ての有無	32
13、子育ての楽しさ	33
14、情報の入手手段	34
15、とっとり市報を読む程度	35
16、とっとり市報を読まない理由	36
17、鳥取市の公式ホームページを見る程度	37
18、鳥取市の公式ホームページを見ない理由	38
19、入手したい鳥取市の情報	39
20、取組への意見提出などの参加経験	40
21、取組への意見提出などに参加しない理由	41
22、行政との関わりについての希望	42
23、地区の人たちのまとまりについて	43
24、近所づきあいの程度	44
25、過去1年に参加した地域活動	45
26、地域活動への参加希望	46
27、地域活動への参加を妨げる原因	47
自由記述回答一覧	48-70

調査の概要

1) 調査の目的

市民の日常生活における満足度を把握し、第9次鳥取市総合計画の事業の進捗状況、課題、効果を検証し、今後の事業及び次期総合計画策定の基礎的資料として活用することを目的としてアンケート調査を実施しました。

2) 調査設計

【調査対象】 15 歳以上の市民

【標本数】 4,000 件

【調査方法】 郵送による配布・回収

【調査期間】平成26年12月4日（木）～平成26年12月19日（金）

3) 回收結果

送付数：4,000人

回收数：2,050人（回收率51.3%）

4) 報告書の見方について

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。従って回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すNは、比率算出上の基数（標本数）です。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で標記しています。
- (4) 図表中における性別や年齢別などの属性、他の質問とのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年齢別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。
- (5) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は表記から割愛している場合があります。
- (6) 図表によっては、回答割合の高い順に並べ替えている場合があります（但し、時間表記や、並べ替えしない方が読み取りやすい場合を除く）。
- (7) 段階的な評価を求めた設問では、加重平均*して算出した分析も併せて掲載しています。

* 加重平均の算出方法

選択肢	満足	やや満足	やや不満	不満	関係がない わからない
加重得点	+ 2	+ 1	- 1	- 2	0
回答数	A	B	C	D	E
評価	高い ← → 低い				

$$\text{加重平均得点} = \frac{2A + 1B + (-1)C + (-2)D + (0)E}{A + B + C + D + E}$$

※それぞれの選択肢への回答件数に、上記のウエイトを乗じて加重平均（指標）を算出します。
※上記のウエイトの場合は、最低評価－2点～最高評価＋2点となります。